



## 令和2(2020)年の終わりにあたって

新型コロナウイルスに振り回された1年が終わろうとしています。振り返ってみると、全国の小・中・高校・特別支援学校が臨時休校となった3月から、私たちの生活は一変しました。「緊急事態宣言」が4月に出されてからは、何もかも初めてづくしの手探りの状況の中、不安を抱えながらも5月中旬には学校を再開し、感染拡大防止策をとりながら、生徒のみなさんの健康・安全を最優先とした学校運営、教育活動を今日まで進めてきました。生徒の皆さんにとっては、楽しみにしていたいろいろな学校行事が中止または延期となり、残念な1年であったと思います。そのような状況の中にもかかわらず、生徒のみなさんは、「**今できること**」を精一杯頑張り、学習面・体力面を向上させ、また生活上の知恵などを着実に身につけてきました。

苦しい中ではありますが、「**本気で取り組む姿勢**」は何より大切です。こんな言葉を聞いたことがあります。「**本気で取り組む者は希望を語り、いい加減な者は愚痴を語る**」

私たちは(私だけかもしれませんが)、普段の行動や取組については割と甘いのではないかと思います。思うように事が運ばなければ、他人のせいにして、環境のせいにして、いわゆる愚痴をこぼし、どこかで自分をかばってしまうところがあります。自分の努力不足や本気で取り組めていないことに気づいていないのです。

2学期が、また令和2(2020)年が終わります。今一度、今年を振り返り、愚痴をこぼすのは最後にして、来る令和3(2021)年は「**本気で取り組む1年**」にしましょう。

そして、**大いに「希望」を語り、一回り大きな人間に成長しましょう。**

保護者のみなさま方には、本校教育にご理解賜り、何かとご支援・ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染予防に対しましては、適切なお対応やお取組をしていただき、誠にありがとうございました。今後も、引き続きよろしくお願いたします。

## 今年を振り返るときのポイント

時間を追いながら、自分の生活を次のような3つの視点で振り返ってみましょう。

1. やってよかった、これからも続けてやっていきたいことは何か？
2. うまくいかなかったこと、改善したいことは何か？
3. 新しくやってみたいことは何か？

時間は過ぎるものではなく、積み重なっていくものです。今の自分は、かけがえのない大切なものだと思うし、これからも大切にしていかなければならないと思います。今年の1日1日を振り返り、その積み重ねである今年を振り返ることは、来年の自分自身を大切にすることにつながります。

## 生徒会のみなさん、ごくろうさま！ありがとう！！



2020. 11. 28 (土) 北島チューリップ公園 球根植え付け作業 (上)  
2020. 12. 16 (水) 気温3度の中、ありがとう！朝の清掃活動 (右)  
2020. 12. 17 (木) 寒い中、朝のあいさつ運動ごくろうさま！ (右)